

四季報

春号のテーマ「自立、共生、そして創造」



春号 No.135

2020年4月15日

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会

障がい者支援施設

ときわ台ホーム

〒739-0151

東広島市八本松町原5946-7

TEL (082) 420-9200

FAX (082) 420-9202

E-mail:kyousei@tokiwadaihome.or.jp

URL:<http://www.tokiwadaihome.or.jp>

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会
障がい者支援施設ときわ台ホーム

相談支援課長



角谷 美保

春に思うこと

- ・思考に気をつけなさい。それはいつか言葉になるから。
- ・言葉に気をつけなさい。それはいつか行動になるから。
- ・行動に気をつけなさい。それはいつか習慣になるから。
- ・習慣に気をつけなさい。それはいつか性格になるから。
- ・性格に気をつけなさい。それはいつか運命になるから。

皆さんはこの言葉をご存知ですか。修道女「マザーテレサ」が残したと言われる教えで、私はある研修会でこれに出会いました。特に気にもせず、メモに取つて持ち帰りましたが、のちに読み返すと、言葉の持つ意味があまりにも深く、この場で紹介させていただきました。

日頃から、「言葉」や「思考」「ふるまい」などには、自分なりに気をつけて来たつもりですが、一つ一つの積み重ねと連鎖の結果が、自身の人生につながっていくなどとは思いもせず、数十年を過ごしてきました。改めて日々の自身のあり方や、積み重ねることの意味の重さについて考えさせられます。

もつと早くこの言葉に出会いたかった、と残念がる私に、ある人が「今からでも遅くはない。一日一日、考えることをいつもより慎重に、発する言葉をもつと大切にすることで変えられるはず」と教えてくれました。自分の年齢を考えた時、もはや大きく人生を変えることはできませんが、今できる小さなことの積み重ねを大切に過ごしたいと思います。そのことで、きっと何かが変わらるでしょう。

4月、花が満開となつた今、マザーテレサのこの言葉を、私自身に贈る言葉として受けとめ、新年度の一步を踏み出したいと思います。

地域福祉支援センター ときわ



第134回 ふれあいセミナー
新春 お琴の調べと初釜

1月19日(日)



新年、皆さまと良い年を迎えることが出来、感謝しております。

今年も皆さまと共に楽しい時が過ごせますようにと願っております。

毎年恒例となりました。
お琴とお茶の会でお祝いいたしました♪

スキルアップ研修～高齢者擬似体験～

東広島市社協様より、高齢者擬似セットをお借りし、日常生活の中で加齢による高齢者の体の変化や気持ちを理解する体験をさせていただきました。

「見えにくい」「聞こえにくい」「歩きにくい」など、いろいろな気付きを感じ、どこに気を付ければよいかを感じながら、日々の介護を振り返ることができました。

高齢化率も高まり、ますます支援の専門性が求められる中、ヘルパー一同、今後のスキルアップに繋げたいと思います。



とんど焼き祭り

1月12日(日)

竹が燃えていくのが
すごかった。参加で
きて良かったです。

原 満信さん



～参加された利用者さんより～



気分転換になり
良かった。
地域の若い人が
もっと沢山参加
してくれると良
いと思う。

山根 一信さん

利用者さんの書初めもくべてもらいました。
「今年も上手く書けると良いな！」

光路地区のとんど焼き祭りに、利用者さんと職員で参加しました。今年は暖冬と言われる中、この日は冬らしい寒さに見舞われ、地域の方に振る舞って頂いたおでんが温かくとても美味しかったと、皆さん言われていました。“とんど”的点火から勢いよく燃え上がりゆく様子まで見ることができ、また、地域の方との交流の機会となりました。

今年の新年会はお琴や三味線の演奏がありました。

とてもすてきな演奏で、利用者さんとそのご家族も聴き入っていました。



新年会

1月25日(土)



また、自治会主催のお年玉抽選会も行われ、番号が書いてあるルーレットを回し、針が指した番号の賞品がもらえるというものでした。

皆さん、ドキドキしながら楽しまれ、「楽しかった」「お雑煮がおいしかった」と話してくださいました。



オセロ＆将棋大会

2月5日(水)～7日(金)

2020年 今年も始まりました。オセロ・将棋大会です。

優勝を目指して皆さん
の表情も眼光鋭く真剣
そのものでした。

今年もいい思い出
が出来ました。



実習生さんと記念撮影！



皆さん、頭をフル回転させてがんばりました！

EPA介護福祉士候補者紹介



現在、ときわ台ホームにはたくさんの方々がいらっしゃいます。皆さん勤務態度も真面目で勉強熱心! 今やかかせない戦力となっています。

どんな風に過ごしているの?

ある日の1日

実際にどんな1日を過ごしているのか例として紹介します。この他にも1日中勉学に励む日や勤務にあたる日など様々です。



おさらい! EPA介護福祉士候補者 ってなに??

経済連携協定に基づいて、日本の介護施設で就労・研修をしながら介護福祉士資格の取得を目指す方々のことです。

ミニインタビュー

Q 今、がんばっていることや目標は?

日本語だけではなく介護の専門用語を学んでいます。(オAIN)

たくさんの利用者さんを笑わせるようにがんばりたいです。(ルア)

介助全部がんばっています!職場の言葉使いや日本の文化を学びたいです。(ジエウ)

利用者さんの話していることが分かるようになりたい。日本語の勉強をがんばっています。(フォン)

Q ときわ台ホームに来て良かったことは?

利用者さんをお手伝いした後「ありがとう」と返事をされ、疲れがなくなり仕事が楽しいと思えた時です。(トゥオン)

少しずつ障がい者さんへの理解や対応が深まっているところです。(ズエン)

職員の方が仕事だけでなく日本語や生活のことも教えてください、感謝の気持ちで一杯です。(ホン)

デイサービス＆多世代交流・支援センターときわだより

ぜんざい週間

1月14日(土)～20日(金)



季節を感じられる
「ぜんざい」😊



今年もおやつの時間に提供しました♪

今月の制作 ～児童～

毎月季節を感じられる作品を作っています😊 2月は「鬼のパンツ」!! 思い思いに柄を描いてもらいました♪



スポーツ レクリエーション



ゲーム等を通して楽しみながら体を動かしています♪

茶道



おいしいお抹茶を頂くためのお作法について学びながら、日本文化に触れる機会を設けています。

令和2年度社会福祉法人広島県リハビリテーション協会法人事業計画

社会福祉法人 広島県リハビリテーション協会

理事長 河内昌彦

今日、地域共生社会の構築に向けて社会福祉法人の在り方や役割や機能が問われ、それらを適正に発揮することが求められています。そうした背景の下、私たちを取り巻く社会情勢は大きく変化し、社会福祉のあらためて人間福祉としての心温かい施設と地域福祉の創造の重要かつ必要性を痛感しています。

とりわけ、今日、社会福祉法人として公益性の観点から、地域社会にいかに貢献するか、社会福祉法人の新たなあり方として、危機管理の在り方とともにその具現化への取り組みが求められているところです。社会福祉法人経営では、地域社会のさまざまな福祉ニーズにあわせた施設経営のあり方が問われているなかで、地域の主体性のある社会福祉法人として、地域共生社会づくりの推進と向上のため、ますます地域貢献への期待も高まっていますし、ご利用者様への人間福祉の視点から福祉サービスの質の向上と、職員の待遇改善を図り、施設福祉推進にあたり、るべき将来への希望と創造に向けて、情熱と福祉の心をもってさらなる福祉文化の発展に寄与したいと考えます。

令和2年度においても、ときわ台ホーム、ときわ呉、地域密着型特別養護老人ホームときわについては、それらの施設の役割や機能を十分に発揮します。共生型福祉施設の特徴である多世代交流支援センター、地域活動支援センター、地域福祉支援センターなどの事業においてもご利用いただく方々のニーズに的確に対応し、相談支援や種々の交流なども図ります。さらに、EPAに係る海外からの介護研修生の受け入れも進めています。地域に愛され信頼され共に歩む施設として、当法人役職員一丸となって、将来を見据えての社会福祉の発展と人々の幸せな人生や生活の実現のため尽力します。

令和2年度法人事業計画

1. 質の高い施設サービスの提供と福祉文化の創造への取り組み並びに法人ガバナンス強化

- (1) 障がい児者、高齢者、児童などへの質の高い医療・福祉サービス提供
- (2) 法人本部組織のガバナンス強化と社会福祉事業に係る将来展望の検討
- (3) 「福祉文化」の創造・発展に向けての取り組み

2. 法人事業の充実強化と社会貢献事業の推進

- (1) 多世代交流・支援センターときわの共生型福祉事業の推進
- (2) 少子高齢社会のニーズに対応した人財確保とその働き方改革事業の推進
- (3) 地域活動支援、相談支援などの実施により地域福祉・在宅福祉の推進

3. 国際化推進に対応した職員育成事業の推進

- (1) EPA(経済連携協定)によるベトナム、インドネシアからの介護研修生受け入れ

ときわ台ホーム利用者自治会

「新時代に願うこと」



書記 稲田 尚子

元号が平成から令和になつて、初めての春を迎えます。平成時代に起こった出来事といえば、バブル景気の破たんと自然災害が印象深いです。誇りに思うのは30年の間に、日本が主体となつた戦争が一度も起きなかつたことです。平和の下に、穏やかな生活を築かれた人々も沢山おられるのではないかなと思います。

時代は令和に移り、平和を継続していくには人に対して思いやりの心を持ち、己に対しても育てていくのがとても大切なことだと感じます。そうしていれば、いつかきっと何気ない幸せや新しくチャレンジしたい夢が見つかるかもしれません。

寄付・贈贈

得納 恒美様

新川 辰郎様

ボランティア

貴船原少女苑様

個人

高野 幹子様

坂木 英子様

甲斐 峰子様

中島 はるみ様

山根 恵子様

松永 幸彦様

高尾 文子様

片岡 隆山様

小川 泰幸様

西谷 勝彦様

川口 裕子様

久保 真由美様

ありがとうございます



次とのおり皆様から、ときわ台ホームへ心温かいご支援・ご協力をいたしました。

ニースフェイス紹介

行事予定

4月

令和2年1月7日入所
原田 正文さん令和2年1月14日入所
長原 貴浩さん

テレビを見るのが好きです。よろしくお願いします。

利用者
花の交流会(16日)

お世話になります。

利用者
第三者委員相談日(26日)

テレビを見るのが好きです。よろしくお願いします。

5月

- ▼保護者面会日(10日・16日)
- ▼グループ外出(11日・18日)
- ▼利用者懇談会(13日)
- ▼花の交流会(16日)
- ▼第三者委員相談日(16日)
- ▼自治会役員会(17日)
- ▼誕生会(下旬)

6月

- ▼グループ外出(1日・8日・15日・22日)
- ▼利用者懇談会(3日)
- ▼保護者面会日(14日・28日)
- ▼誕生会(中旬)
- ▼自治会役員会(20日)
- ▼第三者委員相談日(28日)
- ▼カラオケ交流会(下旬)

チョコプリンの上に、生クリーム・小枝・ハートにしたいちごをのせて最後に魔法の粉をかければ



全部で120個できあがり♡



いちごをハートの形に

日頃の感謝の気持ちを込めて、ときわ台有志が、チョコプリンを作り、利用者さんにプレゼントしました。



地域活動支援センターときわ



当センターでは「幸せづくり」に向けて、障がいのある方の居場所づくり、交流の場として、毎月様々な行事を行っています。今年度も次のような活動を実施いたしますので、皆さん、是非ご参加ください。

すまいるはあとセミナー



毎月第2火曜日
10:00~12:00開催。

なるほどなっとくセミナー



毎月第3水曜日
10:00~11:30開催。

料理教室



毎月第2金曜日
15:00~16:30開催。

みんなで集まろう会



毎月1回　日程・時間は不定期
毎月のあじさい通信をご確認ください。

わくわくみんなの手話講座



毎月第4土曜日
14:00~15:30開催。

ヨガ教室



毎月第3月曜日
10:00~11:30開催。

陶芸教室



毎月第1・3金曜日
10:00~11:30開催。

ピア・サポートサロン



毎月第3土曜日
14:00~16:00開催。

お楽しみ会



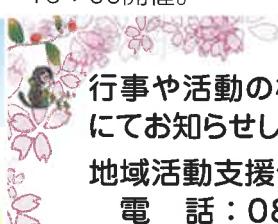
毎月第4金曜日
15:00~16:30開催。

たいと
んと一緒に盛り上げてゆき
職員も元気に過ごし、皆さ

山の行事が待っています。
健康新聞でこそ! 今年も沢

年明けより新型コロナウ
イルスの報道が連日世間を
騒がせています。ときわ台

編集後記



行事や活動の様子を毎月の「あじさい通信」
にてお知らせしております♪

地域活動支援センターときわ

電話：082-420-9205

FAX：082-420-9206

E-mail：

chikatu@tokiwadaihome.or.jp

お気軽にお問合せ下さい。

